

走る

理事長 田中 稔

昨日、絶好の菜の花日和の中、天草パールラインマラソンが有明海をバックに競わず、争わず、のんびりとのスローガンのもと全国から5000人が参加して開催されました。

最近、障害児者が参加するスポーツ大会も盛んになってきました。熊本でも国際障害者年を記念して作られた知的障害児者を対象とした『ゆうあいピック熊本大会』が今秋開催される予定です。この会が地方であるのは熊本が初めてです。障害児者の自立、社会参加啓蒙等が大会の主旨です。

『三気の里』も地元大津町で、2月28日に開催された大津白川ラインマラソンに園生の代表数名が



NO. 70

115. 4. 1

-発行-

〒869-12

熊本県菊池郡

大津町森54-2

社会福祉法人

三気の会

三気の里

TEL096

293-8100

参加し、全員完走しました。

ところで2月の保護者会の日、園のある班が近くの農道をぐるぐる廻って走っている様子を見る機会がありました。一人一人がマイペースでそれなりに頑張っていました。保護者が見られたら、良く頑張っているなど感激の涙の一つも出る場面だったかも知れません。一方、この場面をコロロの先生が見られたらどう思われたでしょうか。多分、こう思われたのではないのでしょうか。

『なぜ、限度一杯挑戦させてみようとしなのか』『なぜ、同じリズムで走らせてみようとしなのか』『なぜ、集団で人に合わせて走らせてみようとしなのか』と。『走る』という事で思い出すのは私が施設を作る時に、何の縁も

無いのに全てにわたって私心無く助けて戴いた(特に書類作りにおいて)富山県、うさか寮の創設者の中田勉氏の事です。

中田さんは施設を作られた当初、療育の柱に『走る』という事を取り入れておられます。毎日、午前午後、寮の裏山を6歳、園生に走らせておられます。他の人達からはあそこの施設は走らせてばかりいるという批判もあった様です。

この『走る』という事に徹したお陰で園生の体作りが出来、自己管理能力も育ってその後の園での各種作業の基礎が出来たと聞いています。

『走る』という事、ひとつをとっても色々という意味がある事を思い知らされます。



## 療育シリーズ

卒業したい

園長 土井尚典

「園長先生、話があります。」  
とAくんが声をかけて来た。顔付きは真剣であった。「座りなさい。」と促してから、話を聞いた。

「園長先生、僕、小学校の一年生からやり直したい。」と話し出した。「どうして、小学校の一年生からでないといけないのか？」と尋ねた。返事がない。「どうして、やり直したいのか？」と尋ねた。「小学校の一年生からやり直して、自閉症でない自分になりたい。」という趣旨の返事が返ってきた。「自閉症と言われるのが嫌なのか？」ときつい質問をした。

「園長先生、僕、いつになったら、自閉症でなくなるんですか？」と逆に尋ねられた。「君は、自分を自閉症だと思っているのか？」「いえ、自閉症をやめたいんです。」Aくんの顔中から涙があふれでて

きた。

「今の君は、どんな自分だともっている？」

「エート、結婚したいし、就職したいし、卒業したい。」

「一人前になりたいのか？」

「????? 試したいんです。」

今度は私が「?????」 「試したい?何を?」

「エート、じぶんでやってみたい。なにもかも、みんな。」

「皆と一緒にいるのがいやなのか?」

「そーじゃなくて、自閉症でなくなりたくない。」

「きみは、ずーっと自閉症やって行くのか。自分で自閉症ときめているのか。」

「エート、思っていない。」

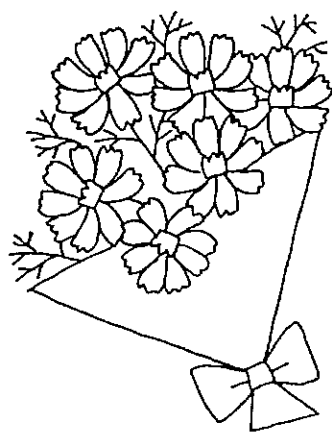
「それでいいんじゃないか。」

「えーっ、ほんと。いつ三気の里卒業できますか?」

「今はだめです。できません。もう少し、しっかりしなくてはいいけない。そうしたら、働くところを

探したり、その仕事を覚えたり、住むところを考えたり、それにお父さんお母さんにも相談したり、時間が掛かる。」また、涙があふれ泣き出した。

Aくんの描いた自分になりたい。すぐになりたい。わたしたちから見てもできるかもしれないという気がしている。気がするではだめだ。計画である。彼のための彼が参加した、家族も参加した計画が必要である。急がなくてはならない。言葉が言えない人達も同じ思いかもしれない。



白川

ライオンマラソン

田辺剛政

雨の予報を吹き飛ばし絶好のマラソン日和となった2月28日(日)。昨年は修ちゃんと三池指導員の2名だけの参加だったのが、今年は園生6名職員5名父兄1名の合計12名の参加となった。1月から練習を始め約2ヶ月、完走を目標に毎日走ってきた成果を発揮する日がいよいよやって来た。11時、5kmのスタート、誠君はお父さんと一緒に色々な大会に参加した健脚を生かしどんどん進んで行く。さゆりちゃんも負けじと走る。泰ちゃんは後半に余力を残して走る。一章君は前半でバテ気味、修ちゃんはマイペース、富多三さんは悠々とラストでゴールイン。途中、三気の里の応援団に手を振りながら全員が無事に完走、応援の皆さん有り難うございました。また楽しく走る機会があったら走りたくありません。



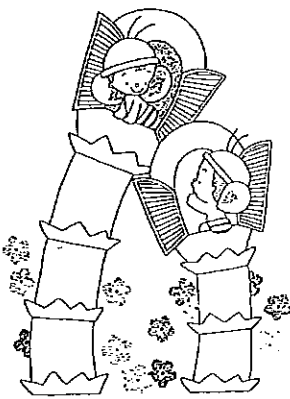
スペインヤル駅伝

園長 土井尚典

3月7日(日) 本田技研のグラウンドで肥後大津ロータリークラブ主催の駅伝大会がありました。大津町の4つの精神薄弱児者施設と大津町コスモス親の会から14チームが参加しました。駅伝のコースは2種類のコースがあり、Aコースは8区間あり1区の長さは50㍍から300㍍で全長1200㍍でした。Bコースは同じく8区間で1200㍍で全長4800㍍でした。

三気の里はAコースに2チーム、Bコースに2チームをエントリーしました。結果はAコースは第2位銀メダル7分12秒と第4位8分53秒でした。Bコースは第5位25分24秒と第6位30分8秒でした。

選手は日ごろから練習しているので体力は心配ないのですが、速く走ろうという意図のない人が多くいたのでのんびりしたもので、応援する方が疲れるようでした。しかし、だれもが楽しそうに走っていたのは参加して良かったなと思いました。いろんなことに参加できることは本当にうれしいことです。



お礼

高村久美子様よりミシンを寄付して戴き、有り難うございました。

## 2班 旅立ち

3月は、旅立ちの似合う月である。知らず知らず、そわそわワクワク、三気の里の友達が社会に巣立つ事は、今年度は無いけれど、目標は大きく持っていたい。

廊下掃除・草取りと、きつい作業なら2班と言われて久しいが、今年は少々様変わり、室内で組み立て作業が中心の毎日である。連日、大声上げていた私もちょっぴり小さな声でどこにいるのか分からない。(誰だ笑うのは?!)

新年度は、三気の里の体制も大きく変わり三つの班へ。2班の仲間も新しい班へと衣替え、旅立ちの時である。一部、好きな作業へ移動する。友達も居るが、その発表は少々待ってね。乞うご期待!

出会いを大切に、新たな班へ旅立ちのときです。 坂井

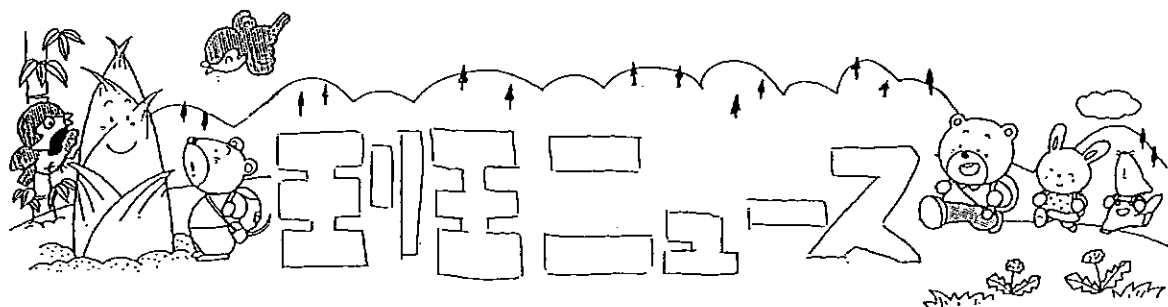
## 3班 壱岐旅行

新年度を迎えるにあたり、3班も今年度の締めくくりとして、夏台風の為企画倒れとなってしまった長崎県壱岐の島への宿泊レクをもう一度敢行することにした。日程は3月5日～6日の1泊2日で、3班初めての試みとして飛行機(福岡↔壱岐)に乗ったり、福岡市内でのウィンドウショッピング、外食と内容は盛りだくさんで充実したレクとなりました。残念ながら綺麗な海での海水浴は、季節がら出来なかったものの現地ではレンタカーにて観光名所巡りに又、海の幸グルメとみんな楽しめた様です。旅のエピソードで飛行機の中で恐がって事務長の手を握って放そうとしなかった真ちゃんや緊張して冷汗をかきながらこちこちになっていた一章君他、逆にニコニコ楽しそうな誠ちゃん希久ちゃんなどそれぞれでしたがいい思い出になった事でしょう。最後にお世話になった民宿ふみ荘の皆様ありがとうございました。 田之上

## 外作業班 F i g h t ! !

4月1日より、新しい班編成がされることになり、外作業班のメンバーもそれぞれにあった仕事ができるようにと、新しい班に移ることになりました。花壇造りで頑張ってきた富田さん、畑仕事で頑張ってきた由美ちゃん、敬ちゃん、やっちゃん、松島さんは、農耕班へ。パッキンセット作業で頑張っているさゆりちゃんと民さんは室内作業班へ。そして修ちゃんは心機一転で木工班へ。

平成3年度は4班中作業班と協力しながら、4年度はほぼ独立しての活動、この2年の間、作業はもちろん頑張ってきたけれど、掃除や洗濯など自分の身の回りのことを進んでやるようになったこと、外出の練習をして友達同士で遊びに行けたことなども大きな収穫でした。苦しいこともあったけど、みんなよく頑張ったね。新しい班へ行っても、外作業班で頑張ってきたことを忘れないでしっかり頑張ろう! 平川



## 1班 それぞれのステップ

3月といえば卒業シーズンですね。あちらこちらで春風に乗って「揚げば尊し」の歌が聞こえて来そうです。我が三気の里でも卒業シーズンを迎える事になりました。今まで、園生9人、職員4人で仕分け作業、パッキン作業、ネット作業、畑作業と頑張ってきましたが、4月からは新しい班へ旅立つことになりました。憲ちゃん、聡ちゃん、博ちゃん、宣陽さん、忠ちゃん、勝ちゃん、路っちゃんはNew 1班へ、雄ちゃんはNew 2班へ、久美ちゃんはNew 3班へ、それぞれのステップです。今までの頑張りをパネにしてこれからも頑張ってくださいね。

また今まで1班で頑張られておられた山口指導員がこの度、退職されることになりました。今までお疲れ様でした。時には三気の里にも顔を出してくださいね。お待ちしております。

それぞれのステップで“がんばれ!!”

津江

## 4班 “春”

“春”に皆さんは何を感じていますか？卒業、別れ、新しいスタート、出会い、芽生え、ときめき、私にはこんな言葉が浮かんできます。

新年度の作業班編成をする中で4班中作業の中からも、2名の卒業生を送り出す事になりました。まず一人目は開所以来ずっと農耕班で頑張ってくれた方紀くん。ハンサムぞろいの三気の里の中でも特に目立つ存在の彼ですが、キ帳面な性格をより発揮できるようにと軽作業班へ移動することになりました。二人目は由布子さん。彼女はとても歌が上手で職員室へやって来てはニコニコとして、いつもハミングしている人。2年3カ月農耕班でやってきて落ち着いて作業に取り組めるようになったので、彼女本来の手先の器用さを生かせる室内作業班へ移動することになりました。不安？期待！どっちかな。新しい班でもしっかり頑張ってくださいね。橋本指導員2年間農耕班お疲れ様でした。移動先では、方紀君をよろしくお願ひします。

木下

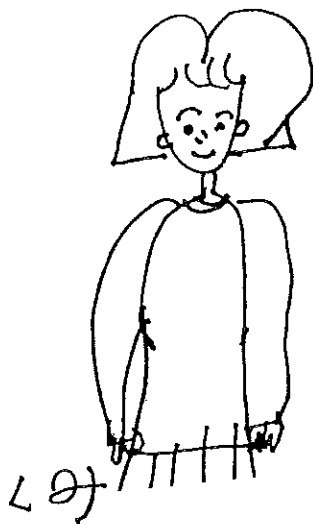
## 冬季実技研修

坂本信子

三月八日(月)、施設対抗の冬季実技研修が上熊本の県立体育館で行われた。三種目ある競技の中から三気の里はミニバレーとバドミントンに出場、ほとんど「試合が練習」で、こうだったかな?と思いつつ出しながらの試合。それでも一つ勝ち抜いてしまうのは、日頃鍛えた反射神経「敏しょう性」の賜物(?)。

バドミントンでは毎年少しずつ練習しているとはいえ、その分緊張感が増し、勝負は真剣そのもの。職員、園生の応援でさらに緊張感に拍車がかかってしまい試合終了後はもうグツタリ。(しかし、皆の応援嬉しかった。ありがとう。)それでも勝ち負けあり、不戦勝ありと毎年一寸ずつは上達してきている様に見えます。

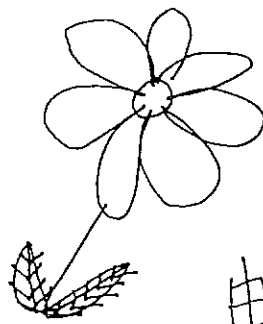
さて、来年に向けて頑張るぞ!



くめ



さやり



由布子

## 退職

山口悦子

自閉症という障害があることから知らず、何もわからなかった6年前。

無我夢中で過ごした1年目。それからあつという間に時間が過ぎ、いつの間にか退職の時が来たという感じです。

私にとってこの6年間は貴重で充実した期間でした。園生のみんなには、対応の悪さに申し訳ないと思うこともしばしばでした。指導のことでは悩んだことも多かったのですが、今振り返ってみると楽しいことの方が多かったように思えます。これまで続けてこられたのも、周りの方の支えがあったからだと感謝しています。

これからは、ボランティア等を通して外側から三気の里のみんなを応援していきたいと思えます。これまで本当にお世話になりました。

ぼらんていあ通信



先日、3月20日、三角にある『自然の里』へ奉仕作業へ出掛けました。今回、ボランティアさんは6名その他園生8名、職員4名の参加でした。

自然の里の施設内を見学後、一行はみかん狩りの作業を行いました。2人ずつペアになり、ハサミでみかんを切る人、みかんを集める人に分かれ、コンテナが一杯になるとトラックまで運び、(中には、坂をコロコロ転がる人も)皆汗を一杯かきながら頑張ってくれていました。休憩で、海を一望しながら食べたみかんは最高においしかった。作業後はバーベキューをして食べたりと皆大満足の日だった様でした。

自然の里の方には大変お世話になり、お土産にみかんまで沢山頂き有り難うございました。山中

（ボランティアありがとう）  
☆ブラッシング指導  
森隆子 栗屋美保

☆作業ボランティア

相良久仁子 芝順子

梅田幸子 高田一通

☆ボランティア学習会（奉仕作業）

木下弘美 中井喜美子

福田裕子 合志いずみ

西田理恵 日置亜紀子

※ボランティア募集

4月29日（木）・緑の日に三気の里の開園記念祭が行われます。催し物も盛り沢山。ボランティア希望の方は、担当の山中までご連絡下さい。

・4月19日締め切り



### 食堂営業中

3月7日（日）に本田技研グラウンドでスペシャルオリンピックス駅伝大会が行われ、厨房職員も全員参加することになりました。天気はちょっと寒い曇り空。みんな、お揃いの黒ジャージを着て出発です。

駅伝は、Aコース2チームとBコース2チームに分かれて、50分から始まって長くて1200分のコースを走ります。

いよいよスタート。まっすぐに走るとばかりに勢いよく走り始めました。残念なことに昨日からの雨で運動場は、水たまりが出来走りにくい様子。でも、ボランティアさん・職員の励ましを受けて、一生懸命に最後までみんな走り通しました。

結果はどうであれ、三気の里が一致団結して走った事に意義があると思います。みなさんお疲れ様でした。

金丸

## 4月の行事予定

1 (木)	17 (土) シーツ交換
2 (金)	18 (日)
3 (土) シーツ交換	19 (月)
4 (日)	20 (火)
5 (月)	21 (水)
6 (火)	22 (木) 3班レク 誕生会
7 (水)	23 (金) 大掃除
8 (木) 2班レク	24 (土) 帰宅バス運行
9 (金)	25 (日)
10 (土) 帰宅日 保護者会 父兄会	26 (月)
11 (日)	27 (火)
12 (月)	28 (水)
13 (火)	29 (木) 開園記念祭
14 (水)	30 (金) ゴールデンウィーク
15 (木) 1班レク	
16 (金)	



後援会入会

ありがとうございます

山室ミル

山室篤信

三月二十五日付け

※敬称略

今年度も後わずかですが、皆様には大変お世話になりました。

この場を借りまして御礼申し上げます。

来年度もよろしくお願い致します。

## 編集後記

ワープロが打てないのにたんぼの係になったのは2年前。毎月たんぼの日には、ドジばかりしてたなあと今、この2年間を振り返っています。ドジも一杯したけど、ワープロを覚えて使えるようになった「たんぼ」に感謝しながら今月号で「たんぼ」を卒業します。

今村